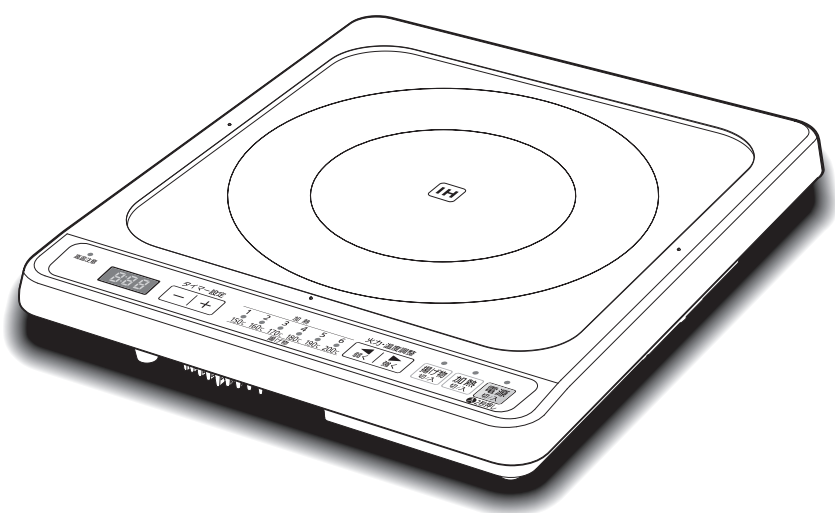


IHクッキングヒーター (ビルトインタイプ)

HIHC-B110(100V)／HIHC-B210(200V)

設置説明書



もくじ

安全上の注意	2
設置場所について	3
設置	6

工事される方へ

- この設置説明書は、取扱説明書とともに必ずお客様にお渡しください。
- 設置工事完了後は必ず試運転を行い、異常がないことを確認するとともに、お客様へ正しい使い方を説明してください。
- 本体設置時に、トッププレートを分解しないでください。
- キャビネットの下部にオープンレンジを設置しないでください。
- ガス機器から付け替える場合は、事前にガス事業者へ連絡してください。
(ガス設備を無断で撤去することは法律で禁じられています。また、閉栓は必ずガス事業者へ依頼してください。)
- 設置説明書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

安全上の注意

本製品を設置する前にこの設置説明書をよく読んで、正しく設置してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

施工設置は設置説明書（本書）にしたがい、確実にを行う



- 電気配線工事は、関連する法令・規制等にしたがい、必ず法的有資格者が行う資格を持たない方の工事は、法律で禁止されています。
- 15A以上の専用回路を設置する火災の原因になります。
- 火災予防条例にもとづき、可燃物との離隔距離を必ず守る火災の原因になります。



- 絶対に分解・修理・改造しない火災の原因になります。修理については、必ず修理専用コールへお問い合わせください。
- トッププレートに衝撃を加えない
- 上に乗ったり、物を落としたりしない
- 本体を変形させない破損すると、誤動作・感電・火災の原因になります。
- 試運転中は、トッププレートなどの高温部に触れないやけどの原因になります。

200V (HIHC-B210) の場合は



アースを必ず接続

- アースを必ず取り付ける故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。



- アース工事は、関連する法令・規制等にしたがい、必ず法的有資格者によるD種接地工事を行う資格を持たない方の工事は、法律で禁止されています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

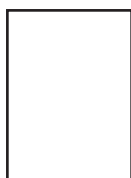


- 設置するワークトップは耐熱材料を使用する変形・火災の原因になります。メラミン化粧板(JIS K 6903)と同等以上のものを使用してください。(ニス引きのものは、変色するおそれがあるので使用しないでください。)

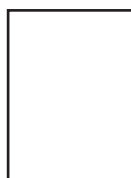
■ 付属品

- ・最初に、付属品がそろっていることを確認してください。
- ※ 万一足りないものがある場合は、アイリスコール（裏表紙）へご連絡ください。

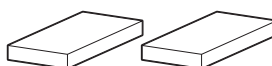
取扱説明書



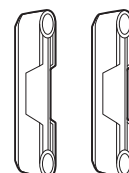
設置説明書



固定用クッション×2



取り付けガイド×2

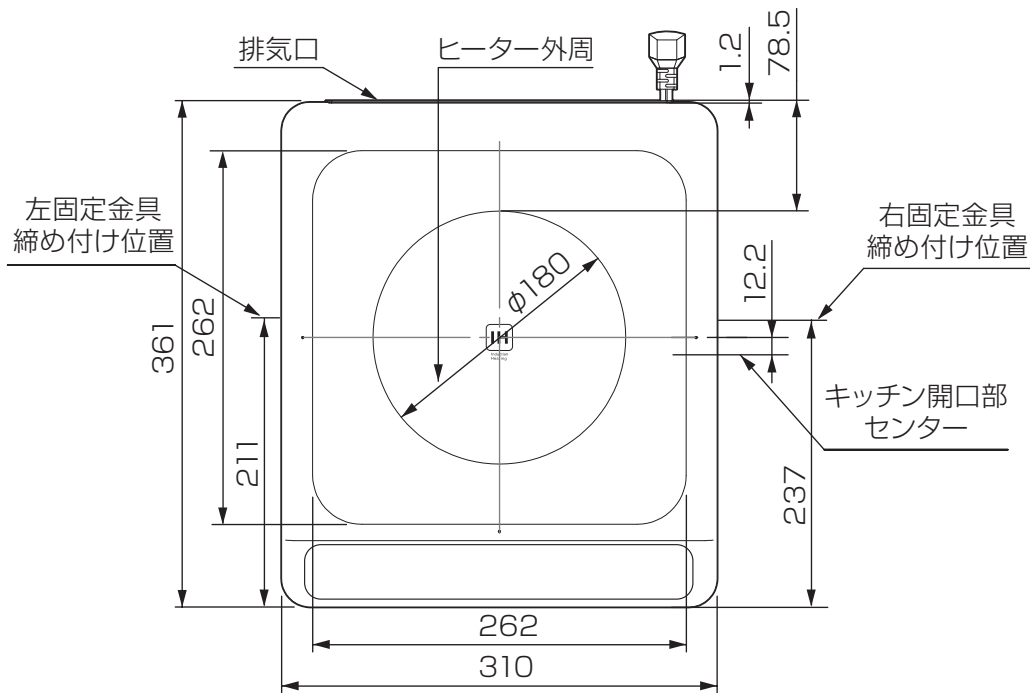


設置場所について

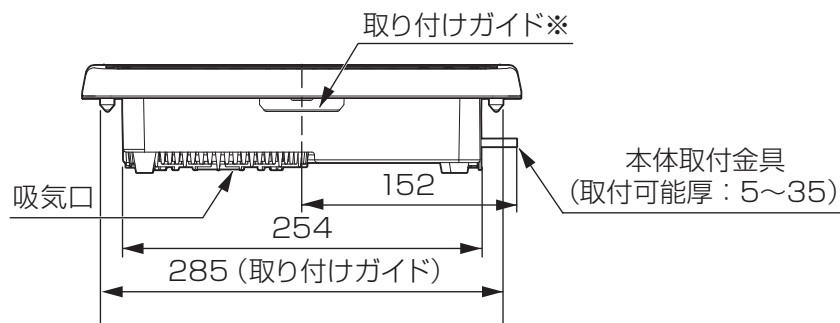
製品寸法図

平面図

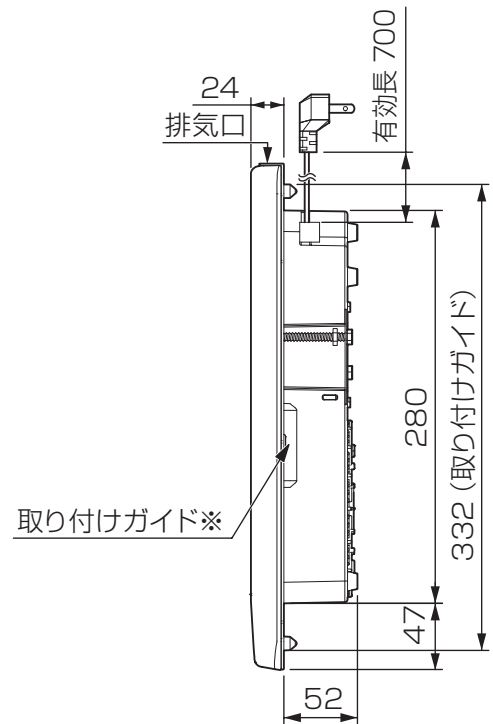
(単位: mm)



正面図



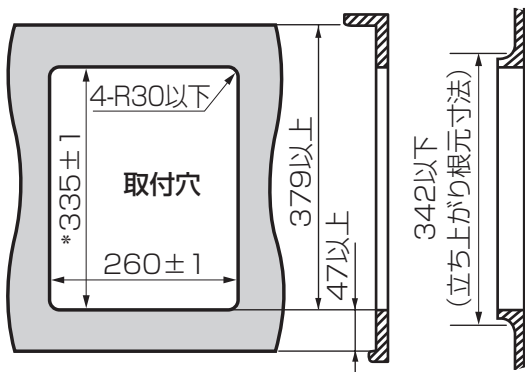
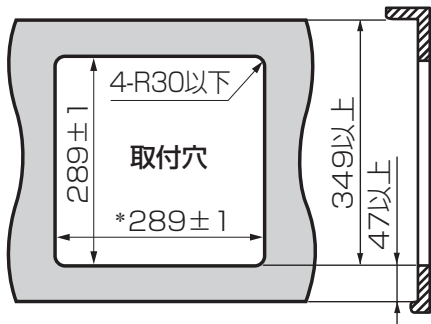
側面図



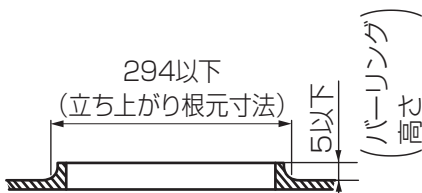
※取り付けガイドは本体に2個付いています。

■ 本体取付穴（開口寸法）

- 下記2種類に対応します。



(バーリング加工ありの場合)



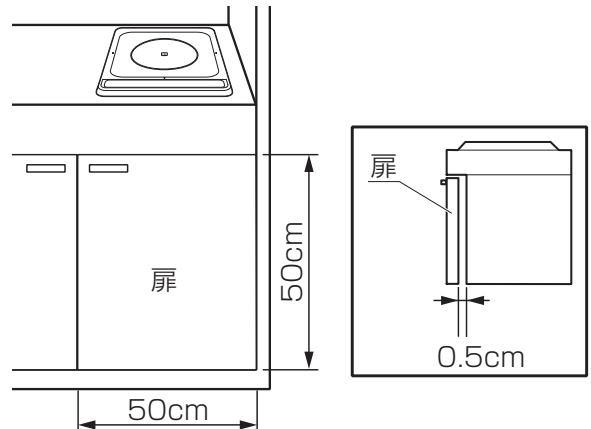
*の方向に取り付けガイドを取り付けてください。(→P7)

■ システムキッチンへ組み込む場合

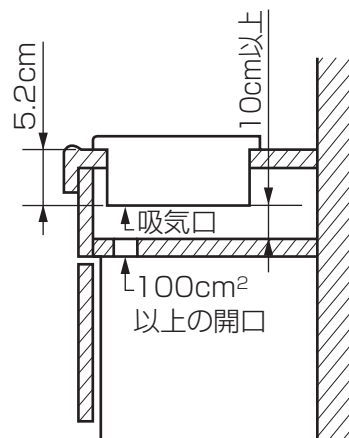
- 本体底面の冷却ファン吸気口に外気を取り入れるため、完全密閉は避け、下記の開口面積を確保してください。

扉タイプキッチンの場合

100cm²以上開口する
(例：50cm×0.5cm×4辺)

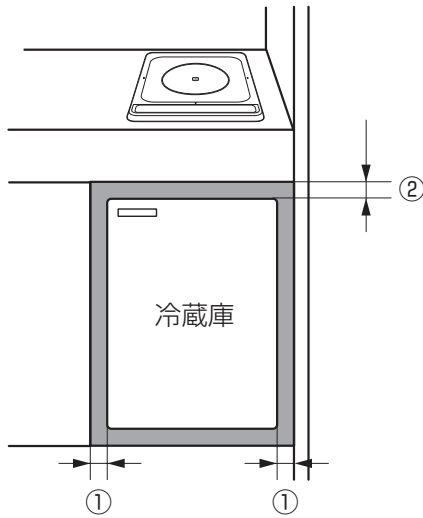


仕切板がある場合は、仕切板にも100cm²以上の開口を設ける。



- 側面・底面がふさがれるようなテーブルなどに落とし込む場合も、100cm²以上の開口を設けてください。

冷蔵庫タイプキッチンの場合



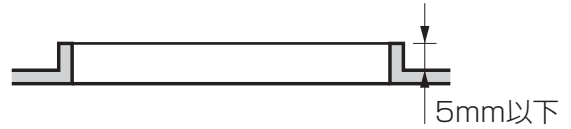
	1ドアタイプ	2ドアタイプ
①寸法	1cm	2cm
②寸法	1cm	2cm
本体底面と冷蔵庫 上面との寸法	10cm	5cm

■ワークトップについて

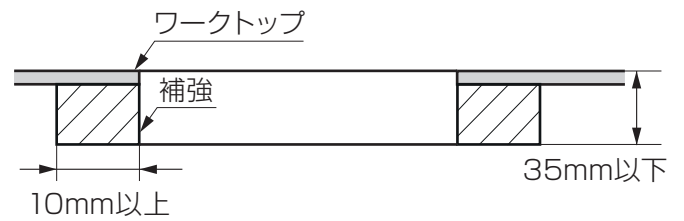
- 十分な強度のワークトップを使用してください。

薄板（ステンレスなど）の場合

- 取付穴周囲に立上りをつける場合、高さを5mm以下にしてください。

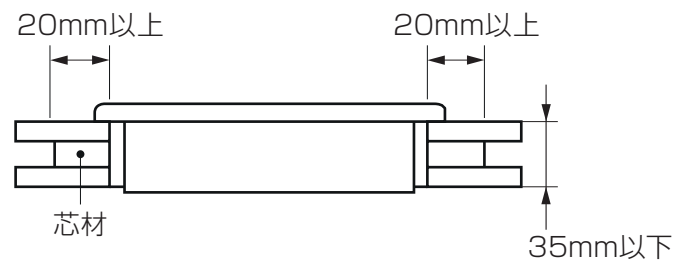


- 薄板（ステンレスなど）で打ち抜き穴の場合は、裏打ちなどで補強してください。



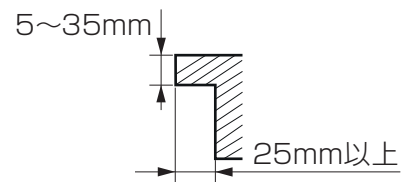
フラッシュ構造（中空構造）の場合

- フラッシュ構造（中空構造）の場合は、本体を受ける位置に芯材がくるようにしてください。



木材などの場合

- 板厚35mm以下のものを使用してください。
- 35mmを超える場合は、取り付け穴の周囲を35mm以下に加工してください。



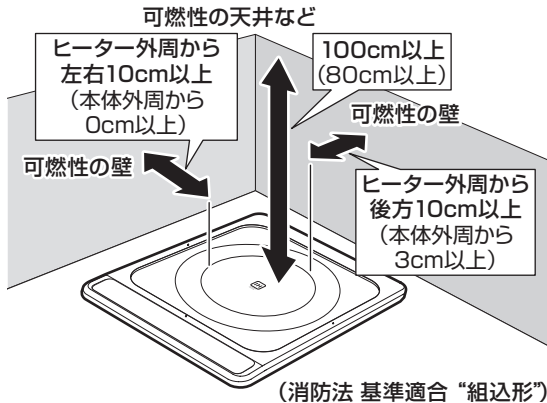
設置

- ・火災予防条例、電気設備に関する技術基準を定める省令第59条に従って設置してください。

■壁・天井からの距離

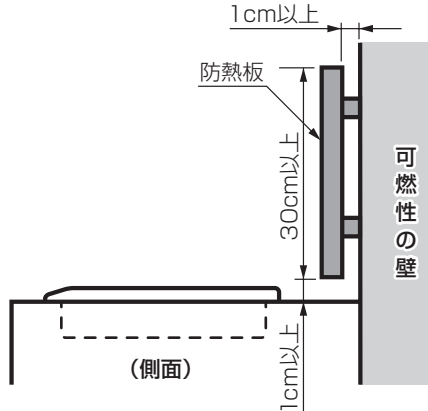
周囲が可燃性の場合（防火構造壁以外の場合）

- ※（ ）内は不燃性の壁または防熱板を設置した場合
- ※ 防熱板を設けたとき、機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性があることを確認してください。



可燃性の壁から上記の距離を離せない場合

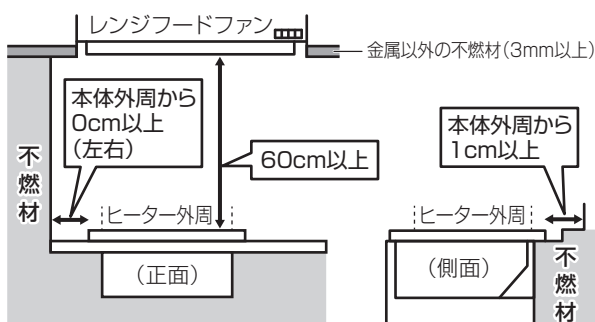
- ・市販の防熱板を取り付けてください。



- ※ 本体の側面に取り付ける場合も上記と同じ距離を設けてください。

●製品の金属部がキッチンの金属部に接触する場合は、建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とキッチンの金属部が接触しないようにしてください。

レンジフードおよび不燃材の場合



■電気工事

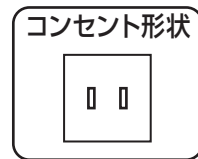
HIHC-B110（100V）

専用回路の設置

- ・電源に、単相100V・15Aの、ブレーカー付き専用回路を設置してください。

コンセントの設置

- ・単相100V用（定格125V・15A）のコンセントを設置してください。



推奨コンセント

- パナソニック
- WKS111（露出型）
- WN1001（埋込型）

- ※ 電源コードがよじれたり負担がかからないようにコンセントの向きに注意してください。

HIHC-B210（200V）

専用回路の設置

- ・電源に、単相200V・15Aの、ブレーカー付き専用回路を設置してください。

- ※ 故障の原因となるので、三相200V（動力電源）は使用しないでください。

屋内配線用電線

- ・埋込型コンセント：単線直径2.0mm以上
- ・露出型コンセント：単線直径2.0mm以上
または、より線3.5mm²以上

漏電遮断器の設置

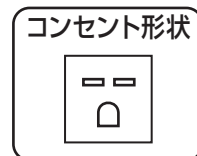
- ・定格電流20A、感度電流15mAの漏電遮断器を設置してください。

接地工事

- ・必ずD種接地工事を行ってください。
- ・接地線は専用コンセントのアース端子に接続してください。

コンセントの設置

- ・単相200V用（定格250V・15A 接地極付）のコンセントを設置してください。



推奨コンセント

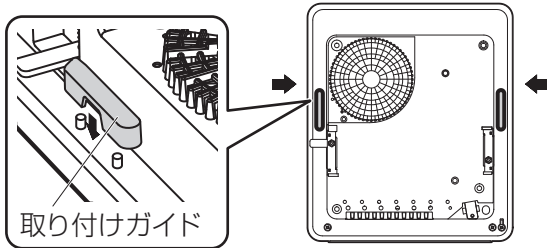
- パナソニック
- WK3012（露出型）
- WN1112K（埋込型）

- ※ 電源コードがよじれたり負担がかからないようにコンセントの向きに注意してください。

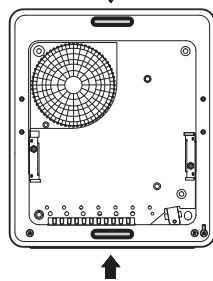
■組み込み

1 取り付けガイドを下記の位置に取り付ける

「取付穴289×289 (mm)」の場合



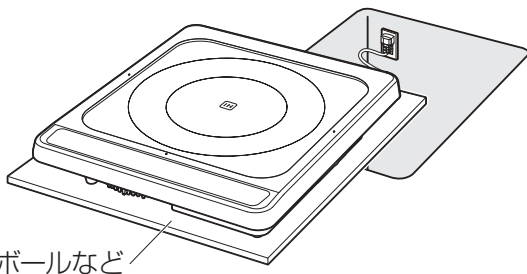
「取付穴260×335 (mm)」の場合



※ 取付ガイドは必ず取り付けてください。取り付けていない場合は、製品が前後または左右にガタつくおそれがあります。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

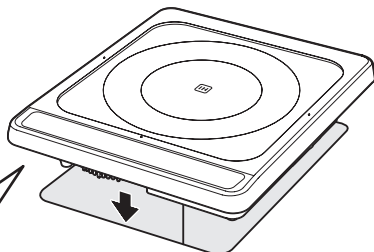
- ワークトップや本体に傷が付かないように、ダンボールなどを敷いて作業してください。



ダンボールなど

3 本体ユニットをまっすぐにおろし、取り付け穴にはめ込む

- 電源コードに傷を付けないようにご注意ください。

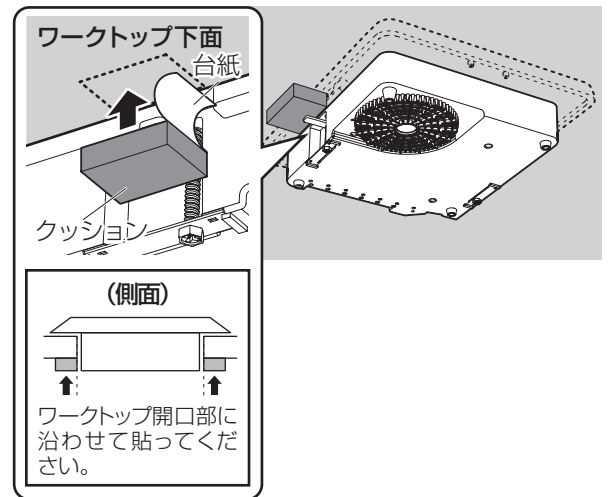


本体の前部がワークトップの膨らみに乗り上げないように、フラット面にセットしてください。



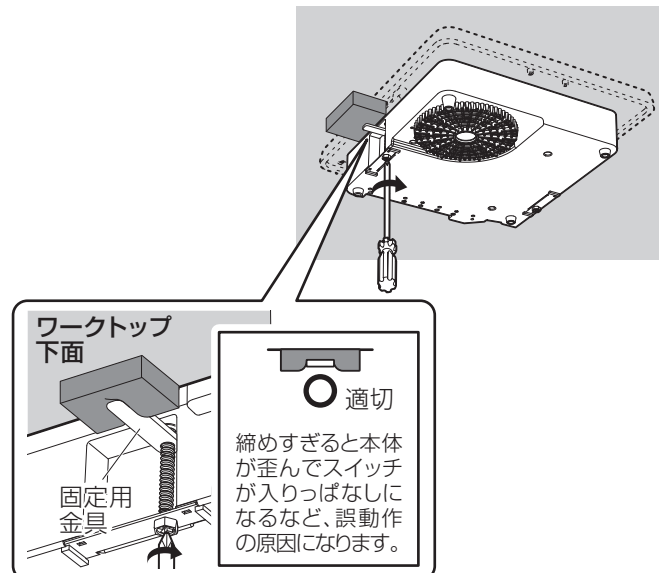
4 ワークトップ下面で固定用金具の当たる位置（左右）に印を付け、固定用クッションを貼り付ける

- 付属のクッションは台紙をはがして、印を付けた箇所に、ワークトップ開口部に合わせて貼り付けてください。



5 固定用金具がクッションに当たるようにねじを締めて固定する

- 固定用金具がクッションの半分程度まで沈むように締めてください。



- 施工完了後、操作スイッチが正常に動作するか確認してください。

※ 締めすぎると本体が歪んでスイッチが入りっぱなしになるなど、誤動作の原因になります。電動ドライバーなどは使用しないでください。操作スイッチが正常に動作しない場合は、ねじを緩めてください。

■ 設置後の確認

設置が完了したら、次の項目を確認してください。

		確 認 項 目	チェック
外 観	傷、汚れがないこと。		
	トップフレームがワークトップから浮いていないこと。		
電気工事	HIHC-B110 (100V)	電源電圧が単相100Vになっていること。 ※電源電圧が機器に合っていないと、「E03」または「E04」が点滅します。	
		ブレーカー付き専用回路が設置されていること。	
	HIHC-B210 (200V)	電源電圧が単相200Vになっていること。 ※電源電圧が機器に合っていないと、「E03」または「E04」が点滅します。	
		ブレーカー付き専用回路が設置されていること。	
		漏電遮断器が設置されていること。	
		アースが設置されていること。	
電気試験	水を入れたIH対応なべを置く。 電源を入れて動作を確認する。 ※なべを載せないで加熱を始めると、「E01」が点滅します。		

確認年月日	年 月 日	取付・設置完了確認者	印
-------	-------	------------	---

確認後は

必ず電源を切ってください。

通電により本体が熱くなりますので、完全に冷えるまで手を触れないでください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール 0120-311-564** (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール 0800-170-7070** (通話料無料)
【お電話での受付時間】 平日 9:00~17:00、土日祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)